

教 科	理 科	科 目 (講座名)	(学)基礎理科 ()
-----	-----	----------------	----------------

対象年次	期 間	単位数	授業形態	必修／選択
1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 3年 4年	前 期 後 期 <input checked="" type="checkbox"/> 通 年	2	<input checked="" type="checkbox"/> 講 義 <input type="checkbox"/> 実 技 <input type="checkbox"/> 実 習	○ 必ず履修しなければならない科目 選択して履修しなければならない科目群の中の一科目 履修するか、しないかを選択できる科目

履 修 の 条 件	なし
-----------	----

科 目 の ね ら い	科学の発展の過程を通じて、身の回りの自然に対する基本的な事柄を理解する。また、人間と自然とのかかわりについて考察させ、自然に対する総合的な見方や考え方を養う。
指 導 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な事柄を中心に進める。その際に、身近な教材を取り入れて、演示実験を中心に親しみのもてる授業にする。 勉強した事柄をノートに整理し、まとめることを身につけさせる。
おもな学習内容	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 科学の始まり (2) 物質の成り立ち (原子・分子の研究) (3) 物質合成への道 (4) 生命を探る (細胞説と自然発生説) (5) 進化の考え方 <p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> (6) エネルギーの考え方 (7) 電気エネルギーの利用 (8) 宇宙・地球を探る (天動説と地動説) (9) プレートテクトニクスの成立
	<p>評価方法</p> <p>定期考査・授業ノート・実験レポート 学習への取り組み</p> <p>評価のポイント</p> <p>定期考査(全6回)の成績を70~80%、 授業ノート、プリント、実験レポートなどの 提出物や学習、実験活動への主体的な取り組み方を20~30%の割合で評価します。</p>

使用教科書・教材	理科基礎(実教出版)
備物、費用等	